

「富士山・アルプス アライアンス 生成 AI アイデア共有発表会」を開催 ～生成 AI 活用の知見共有と業務実装を加速～

静岡銀行（頭取 八木 稔）、山梨中央銀行（頭取 古屋賀章）、八十二長野銀行（頭取 松下正樹）は、生成 AI の業務活用をテーマとした「富士山・アルプス アライアンス 生成 AI アイデア共有発表会」を開催します。

本発表会は、生成 AI の実務での活用に焦点を当て、具体的な活用のアイデアや想定される課題などの意見交換を通じたノウハウの共有化を図り、銀行業務の高度化や生産性向上、人材育成につなげる「共創の場」にすることを目的としています。

1. 発表会の概要

日時	3月6日(金) 15時00分～17時00分
会場	株式会社ブレインパッド 本社セミナールーム(東京都港区六本木三丁目1番1号)
内容	・生成 AI を活用した業務の高度化、生産性向上等をテーマに全9チームがアイデアを発表します ・AI 活用の専門家である一般社団法人金融データ活用推進協会、株式会社ブレインパッドに、アイデアを即戦力の施策へ昇華させるための視点や技術的な助言をいただきます
発表 テーマ	【静岡銀行】 ・SmartCheck ～生成 AI×自動化ですべての精査業務を革新～ ・補助金申請の AI コンシェルジュ～調査から申請書作成までをスマートに支援～ ・生成 AI によるカスタマーサポートセンターの VOC 分析 【山梨中央銀行】 ・面談記録簿における内部管理責任者の検証サポート ・インサイト営業を支える顧客情報みえるくん ・営業日誌モニタリングにおける AI を活用した機微情報の自動抽出 【八十二長野銀行】 ・業務品質ナレッジ AI～改善提案効率化と組織レジリエンス向上～ ・将来業務シミュレーター～統合・共同化の想定外を事前に防ぐ～ ・暗黙知を宿す擬人化 AI～専門家の思考による業務支援～

2. 発表会のポイント

- （1）実務視点に立った生成 AI 活用事例の共有
・実際の業務での活用を見据えた取り組みを紹介し、各職場での活用方法や効果について意見交換を行います。
- （2）地方銀行ならではの課題を踏まえた意見交換
・人員構成や業務特性を踏まえ、地方銀行に適した生成 AI 活用のあり方について、率直な意見交換を行います。
- （3）アライアンスを通じた知見共有の深化
・単独行では得られない多様な視点やノウハウを共有し、銀行業務の高度化、生産性向上につなげる機会とします。

3. 今後の取り組みについて

- 本発表会を機に、各行が取り組む生成 AI 活用の知見共有や、活用のアイデアの実装に向けた連携をさらに推進します。
- また、活用アイデアだけでなく「課題」「工夫点」も共有し、実務に近い学び合いの場を継続することで、スキル・ノウハウの共有を図ります。